「東部小学校の環境活動」令和７年度活動報告書

高崎市立東部小学校

１　取組の概要

本校は、「心と緑の豊かな学校づくり」を目指して「たかさき学校 ISO」に参加し、「私たちは、大切な地球の環境を守るために、みんなで自分のできることを考えて、継続して実行していく。」という基本方針を掲げ、様々な環境活動に取り組んでいる。

今年度は、各学年や児童専門委員会を中心にリサイクル活動、環境活動、栽培活動を行った。

２　令和７年度の活動内容

（１）ペットボトルキャップの回収と古紙のリサイクル

福祉委員会では、全校児童にペットボトルキャップの回収を呼びかけた。キャップ回収の周知には放送とポスターを使い、ポスターを作成する際には回収したペットボトルがワクチンになることをわかりやすくまとめた。今年度は、昨年度と同様に 12 月頃に回収を行った。多くの方の協力もあり、45 リットルのごみ袋で 17 袋分のペットボトルキャップを集めることができた。

ペットボトルキャップ
回収の様子

また、福祉委員が中心となって学級や職員室の古紙を回収し、再利用(リユース)できるものと資源物(リサイクル)するものに分別している。全校では、教室で出るごみをプラごみと紙ごみに分けたり、資源として再利用できる段ボールは資源ごみとして回収したりして、再利用できるものを増やしている。

（２）縦割り班（異学年集団）での清掃活動

班長が中心となり、縦割り班での清掃活動を実施した。朝活動の時間に全校児童が縦割り班に分かれ、花壇の除草、校庭のゴミや石を拾い、校庭の環境美化を行った。

縦割り班での清掃の様子

（３）清掃週間の実施

学期末に清掃週間を設け、曜日ごとに床や棚、窓などを全校で重点的に清掃した。期間中は、環境・整美委員会の 5・6 年生が低学年の児童と一緒に活動し、掃除の仕方を教えたり低学年の児童ではできない場所を清掃したりするなど、清掃の手本を示して活動した。

清掃週間での清掃の様子

（4）花壇やプランターでの花や野菜の栽培

栽培委員会では、花の苗を花壇に植えて、水やりや草むしりなどの世話を行っている。秋に花壇の花の植え替えを行い、登校する児童を季節の花で迎えている。また、委員会活動の中で、花壇に咲いている花の案内プレートづくりに取り組んだ。

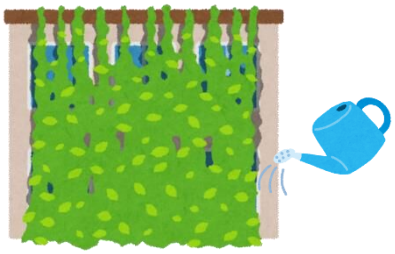
その他にも、除草や落ち葉掃き、卒業式のプランターづくりを PTA の緑化委員の皆さんに、正門の花壇づくりを地域の民生児童委員の方々に協力していただいている。また、学年ごとに花壇や鉢植え等を活用し、花や野菜の栽培活動を行っている。

花壇の水やりの様子

花壇の植え替えの様子

（5）グリーンカーテン作り

4 年生は、理科の学習で観察しているヘチマを利用して、毎年校舎の日差しをよけるグリーンカーテンを作成している。水やりは 4 年生の各クラスが分担し、協力して取り組むことができた。



（6）環境活動を全校児童に呼びかける活動

環境・整美委員会では、ポスターを作成して校舎に掲示し、校内美化や節電・節水などの省エネ活動を呼びかけた。今年度から掃除の時間とお昼休みに消灯するなど全校で節電に取り組んだ。また、節電強化週間を学期ごとに 1 回ずつ設け、環境整備委員を中心にポスター作りと節電を呼びかける放送を行った。

節電を呼びかける掲示物

3　取組の見直し及び今後の活動

専門委員会の活動を中心に児童が主体となって行う活動を展開することができたが、児童一人一人でみると、まだ節電・節水・ごみの分別と減量をしようという意識が薄い様子もある。また、花壇を整備する活動を栽培委員会の児童がほとんど行っているため、校庭の草花に親しむ児童が限られてしまっているという課題がある。来年度は節電・節水・ごみの分別と減量を呼びかけて実践していく活動を取り入れることと、学年への花壇の分担を見直し、年間を通して全校が協力して整備できるような仕組みづくりを行っていきたい。